

南河内地区の取り組みの報告

【地区研究集会】令和4年11月30日(水) 14:30~17:00

○富田林市の取り組みについて

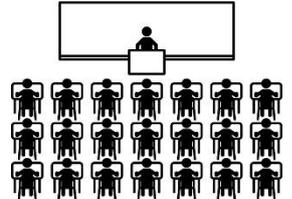
「児童の実態と発達の状況に応じて能力を伸ばしていくにはどうすればいいか」

○支援学級実践報告

- ・中学校校区ごとの小グループでオンライン交流や、動画などを用いたりリモート開催で交流
- ・富田林市川西小学校の支援学級の実践報告

○ご講演 梅花女子大学 教授 伊丹 昌一 先生 『新しい支援教育～自立活動の取り扱い等～』

- ・特別支援教育の現状と動向について
- ・自立活動に関連つけた指導



【R4年度 松原市の取り組み】

活動目標：一人ひとりの子どもの発達を保障するための手立てを研究し、インクルーシブ教育を推進する。

〈市教研〉 原則として、第二水曜日 7月、12月は休会です。

5/11	水	総会(部会別会場)
6/8	水	①個別の指導計画実践例 ②支援を必要とする児童生徒に効果的な指導や工夫、教具の交流 ③担任者会などの、活動内容や組織の見直し ④自立活動・合科や評価の実態調査
9/14	水	各校区での交流(校区交流会の検討、企画)
10/12	水	研修会/実践交流
11/9	水	第七中学校区 実践報告、パラスポーツ(ポッチャ、フライングディスク)体験
1/25	水	大阪教育大 今枝史雄先生より 『学習障がいとその支援』
2/8	水	総括

年間計画に沿った、支援教育部の取り組みを実施することができた。

【松原市立天美小学校の取り組み】

天美小学校の支援学級(たんぼぼ学級)では、社会性をはぐむために入級児童全員でとりくむ『たんぼぼタイム』といった時間があります。『たんぼぼタイム』では、季節にあった絵本の読み聞かせや、目を動きや、集中力を高めるビジョントレーニング、ゲームを通して友達とのかかわり方や、自己表現の方法を学んでいます。

からだをつかった交流

SSTの要素を取り入れたゲーム



おにぎり すいじやく

みんなの好きなおにぎりはなんですか？

おにぎりの具をどうぞえましよう
・具が好きなカードをひきます。
・具が好きなカードをひきます。
・連続でカードをひけるのは2回までにします。

くろひげききいっぽつのルール

- ①円になってすわります。
- ②じゃんけんスタートの人を決めます。
- ③じゅんばんに剣をさしていきます。
- ④くろひげをとばしたら当たり！！
- ⑤お題を言う。

特に『フットサッカー』や『リバーシ』はルールも簡単で子どもたちの反応も良かったです。また、通常学級(体育)でも活用していました。



ドンドン ひっくりかえすぞ～



←お題カード
↓カードゲームも取り入れています

